

グアムへ行ってきました 平成 30 年度天龍村主催海外研修事業 2019.3.19~3.23



村主催で隔年実施される中学 1,2 年生対象の海外研修に、8 名全員が希望し参加してきました。事前の学習や説明会を通して研修の目的や目標が具体化してきた様子が見られました。3 月 19 日早朝、役場前で出



発の会后、保護者の皆さんに見送られ 5 日間のグアム研修へ出かけました。引率職員から毎日送られてくる写真から、晴天の中、健康で無事スケジュールを進めていることが分かりました。帰国後の 4 月 3 日には、村長さんや教育長さんへ報告会を行い、一人一人が感想などを含め学んだことをしっかり伝えることができました。村長さんからは、『今後の英語の力の向上はもちろん、異文化に触れたことを糧に、色々なことにチャレンジしてほしいし、将来の進路にもいかしてほしい』というお言葉をいただきました。今後、譲葉祭や村文化祭で映像を使って校内や村民の皆さんへの発表に向けて準備を進めていきます。



新年度準備登校日・プール掃除 2019.3.27



新年度準備登校日は 1,2 年生が登校し入学式の準備や教室移動を行いました。生徒会役員は入会式や第 1 回生徒会の進行の打ち合わせをしていました。予定していたプール掃除も全校で行い、まだ冷たい水の中汗だくになりながら



壁や床を磨いていました。1 時間ほどですっきりきれいになり、新しい水が注がれ、4 月末に予定されているプール開きを待つのみとなりました。

リニューアル 倉庫の化粧直しで新入生を迎える 2019.3.27

新年度準備登校日に 3 年生女子 2 名と職員 2 名で、校舎南の農機具庫の外装塗布をしました。歴史を感じるトタン色が鮮やかなブルーに変わりました。



生徒は初めての経験と言う事でしたが、波型で塗りにくい所も根気強く丁寧に塗っていました。「新入生に気持ち良く入学してほしい」という思いを形にすることができ、地域の人や保護者から『上手に塗ったなあ。いいじゃないの』との声が聞かれました。



【学校長式辞(抜粋)より】

天龍中学校の**教育目標**は「**自主・敬愛・練磨**」です。そしてその目標を達成するために、**重点目標**を“**ひとりになれる、ひとつになれる**”として取り組んでいきます。

新生生の皆さん、いよいよ中学校生活が始まります。2、3年生の皆さんも含め皆さんに中学校生活で身に付けてほしい四つの力について話します。

一つ目は、「**学力**」です。中学で学ぶ内容は、社会に出ていくために必要な**基礎的・基本的**な内容です。それをきちんと身につけておけば、将来進む先を選ぶときの**選択肢**は増えていきます。



二つ目は、「**仲間を大切にし、仲間を思いやる心**」です。友達を大切にする人は、友達から愛され、大切にされ、自分を大きく成長させます。

三つ目は、「**仲間と協力して物事をやり遂げる力の**」つまり「**チームワーク力**」です。人間にしかない能力として、**チームワーク力**がこれからは一層必要になります。

最後に四つ目は、「**正直にまじめに生きる態度や力**」です。“人から尊敬される生き方はいつの時代も変わらず大切である”と言う事を忘れないようにしましょう。

その登龍門を上り切った所に、薪を背負いながら本を読む姿の**二宮尊徳像**があります。この人は、自らの体験をもとに『**積小為大** (せきしょういだい)』という言葉を残しました。



「**小さい事柄を積み重ねて大きなことをやりとげる**」という意味になります。また、あの**イチロー選手**は「**小さいことを積み重ねるのが、とんでもないところへ行くただひとつの道だと思っています**」と言っています。是非とも大きな夢や目標をかかげ、一年後や二年後の自分の姿をイメージし、それに向けて毎日コツコツと取り組みを続けることのできる中学生になってほしいと思います。

最後になりましたが、中学生の時期は心身の成長が著しい一方、そのアンバランスさから、精神的に不安定になることがあります。そのような時は遠慮なく学校に相談いただければ幸いです。ご家庭と学校が上手に連携をはかり、お子様の健全な成長を支えていきたいと思っておりますので、学校へのご理解ご支援をお願い申し上げます。



【始業式 3年生生徒代表発表(抜粋)より】

今年度私が頑張りたいことは3つ。1つ目は「**勉強**」。今年は受験生。勉強量や勉強時間を工夫し、授業にも積極的に取り組みたい。2つ目は「**生徒会**」。自分一人ではなく全校で一つの生徒会を作り上げたい。3つ目は「**梅花 PROJECT**」と「**ハンガーPROJECT**」。生徒数が少し減りますが、その場に合った考え方や実行する力を付けたい。先輩たちの思いをしっかりと受け継いで、真剣に取り組んでいく。新しいメンバーで学校生活がスタートします。みんなで仲を深め、心を1つに協力して取り組めるように頑張りたいです。

【入学生の日記より】

- ・入学式では緊張と不安がなくパニックだったけど、担任の先生も決まり、この先の学校生活が楽しみになってきました。自分でよく考えて行動することが大事だと思うので、これからの新生活に活かせると良いと思います。一日一日を大切な時間だと思って頑張っていきたいです。
- ・これからの生活の目標は「何事にも挑戦する」なので、この目標を忘れず生活したいです。
- ・入場した時から心臓がドクドクしていました。担任や副担任の先生が分かった時は「よろしくお願ひします」という気持ちでした。教室に入って数の多い教科書やノートを見て、勉強が難しくなるんだなど実感しました。

新学年スタート 学級開き 2019.4.5



【1年】



【2年】



【3年】

【生徒の日記より】

- ・みんなでクラス目標を決めました。たくさんの案が出たんですが、「切磋琢磨」になりました。個人目標は「輝」にしました。先輩らしく過ごし、輝ける先輩になると言うものです。これから1年がんばっていきたいです。
- ・自分の一年間の目標は「全」です。これは何事にも全力で取り組むという理由でこの目標にしました。自分もクラスも納得できる目標にできて、とてもよかったです。
- ・個人目標を考えました。「優しい人になりたい」「自分らしく生きたい」とか、いろいろ考えたのが「空」でした。空はとても広いので、私も広い心を持ちたい!!と思いました。



楽しく健全な学校生活のための自治活動 生徒会活動始まる 2019.4.5

新入生に向けて生徒会の入会式・説明会が行われ、生徒会長より1年生一人一人に生徒会入会証が手渡されました。その後各委員会の目標や目的、活動内容の説明がありました。1年生から質問が出るなど良いスタートが切れました。1年生も翌週には委員が決まり、第1回委員会が開かれました。給食や清掃の仕方をはじめ、放送当番など決まり学校が動き始めました。



【生徒の日記より】

- ・第一回生徒会では、委員会の目標を決めたり、役割を知ることができました。執行委員として、一年頑張りたいです。
- ・私はどうすればいいかわからず困っていましたが、丁寧な説明のおかげで自分たちがこれから行っていく活動内容が分かって、ほっとしました。
- ・いつ、どの仕事をやるのかなど、先の計画も立てていながら、最後の仕事まで責任を持って取り組めるようにしたいです。そして、一年生は分からないことがたくさんあると思うので、困っていたらすぐに助けられるようにしたいです。

満開の桜の下で お花見給食しました 2019.4.5



昨年は雨天のため体育館でのお花見給食でしたが今年満開の桜（ソメイヨシノ）の下、全校で給食をいただきました。この日だけは1年生、新任の先生はお客様となり、2、3年生がおもてなししました。1年生と新任の先生へのインタビューも企画され、楽しく美味しい給食タイムを過ごしました。



教科の学習がスタート 第1回全校道徳も 2019.4.10

週が明けた8日（月）より教科の授業が始まりました。新しい先生と出会い、1年間の見通しをもち、あらためて頑張ろうと決意してスタートしたようです。新しいノートを買求めに職員室を訪れる生徒が多く見られました。

【生徒の日記より】

- ・最初の音楽の授業がありました。3年間使う教科書は、たくさんの楽器の名前が載っていて、初めて見る楽器は使ってみたくまりました。これからの音楽の授業がますます楽しみになってきたので、がんばっていききたいと思います。ガンバ!!
- ・新しく来た先生の授業が気になって、ウズウズしていました。社会はオリエンテーションだったので、よくわかりませんでした。英語もオリエンテーションでした。少し難しかったです。体育はめっちゃ楽しかったです。明日もいろんなことがあるので頑張っていきたいです。



教科化する道徳の時間ではさっそく全校での授業を実施。教頭先生が先生方の模範となり授業を進めました。学年ごとの道徳をベースにこれからも題材によって全校道徳を仕組み、いろいろな先生の授業を通して道徳的価値を学び、実践意欲を高めていきたいと考えています。

【生徒の日記より】



- ・全校道徳がありました。全校でやるのは初めてだったので、どんな感じかわかりませんでした。授業は「真海のチャレンジ」という話を聞いて考えました。真海さんは今でも頑張っていて練習をしていると思うと、自分も頑張って一日一日を大切に過ごさないといけないと思いました。
- ・初めての全校道徳で少し緊張しました。彼女は本当につらいことを乗り越えたからこそ今があるのだと分かりました。彼女のようにつらい時でも何かに打ち込み、立ち直ることができるようになりたいです。

- ・今回は「生きる喜び」について考えました。自分の右足を病気で失った状態でパラリンピックに出場したと言う話から、この人はとても勇気ある人だなと思いました。人に勇気を与えるのは、とてもすごいことだと思いました。この授業を通して、自分は自分らしさを出していきっていくのが大切なんだと思いました。
- ・真海さんはとても苦労したんだなと思いました。自分たちが当たり前で生活して当たり前で自分の身体があることに感謝したいと思いました。足を失っている人がいることも意識して生活していきたいです。

